指定管理者の期末モニタリング

施設名	学童保育所 かえで児童クラブ	年度	令和元年度
指定管理者	特定非営利活動法人 宮代町かえで児童クラブ	担当課	子育て支援課
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日	期別	第4期
施設の目的	両親等の就労等により保育が必要な児童に対し、保護者に代わり保育することにより、児童の健 全な育成を図ることを目的とする。		
業務の内容	(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関すること。 (2) 入所の承認及び承認の取消しに関すること。 (3) 保育料の徴収に関すること。 (4) 施設及び設備の維持管理に関すること。		

総合的な評価

【総合評価】

A優良0 B適正 13 C改善0

年間を通して常勤の欠員期間があったが、臨時職員の増員等により安全な保育が保たれている。 指導員と保護者との継続的なコミュニケーション、学童と学校との継続的な連携が図られてる。

【評価事項】

固定された指導員配置により、入所児童及び保護者に対する安定的な保育、運営が実施されている。 自主的な研修会の実施や外部の研修への参加等により、質の高い保育の実施確保を図っている。 学童祭りをはじめ、地域との交流を積極的に実施し、地域に根差した学童運営が実施されている。

【改善事項】

常勤職員の継続的な配置確保によるより安定的な保育の実施を期待する。

1. 施設の管理運営・事業

評価

B 適正

・2学童運営体制で保育を行い、開所予定日すべて滞りなく学童保育を運営することができている。新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校休校による3月からの学童の児童受け入れについても、臨時的に職員の勤務を長期休業中の体制に準じた対応で運営している。

・今年度も保育目標をたて、年間を通して各クラブ毎に児童を固定し、同じ集団で保育を行うことで縦割り班活動で育ち合う仲間づくりを行い、固定した指導員で子どもたちの心理的なフォローを行うなどきめ細やかな指導を行っている。児童が過ごす時間は、健康に配慮し、安心、安全に快適に過ごせるように心がけている。

2. 利用者の公平確保

評価

B 適正

- ・入所申請については、宮代町の学童入所時の申請基準に準じ、申請者全員について、就労証明書等を添付した申込書に基づき、外部有識者を交えた入所審査を行い、入所を決定している。また、継続入所児童についても就労証明書の確認を行っている。
- 保育料免除の手続きについては、父母会にて告知し、必要な家庭に対して申告漏れの無いよう指導されている。

3. 職員の配置、研修等

評価

B 適正

- ・今年度は埼玉県の定める『埼玉県放課後児童クラブ運営基準』に則り、4月から各学童に常勤職員を2名配置して運営をしていた。年度途中に常勤職員の欠員があった月は、放課後児童支援員等の資格を持つパート職員の勤務時間増やアルバイトなどで保育に支障が出ないようにしている。
- ・職員研修に関しては、今年度11月に父母会と合同で研修会を開催している。職員で障害児の受け入れに関して講師からのアドバイスを受け、具体的な対応について学んでいる。また、埼玉県学童保育連絡協議会主催の研修会に参加するなど、積極的に研修に励んでいる。
- ・職員の健康診断については、常勤指導員と1年以上継続しているパート指導員に対して人間ドック受診の補助や年数回の大腸菌検査を行っている。

4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検

評価

B 適正

- ・学童保育所の清掃については、指導員により毎日取り組まれている。新型コロナウイルス対策にも対応し、保育終了後に施設内の消毒を行っている。また、毎日業務前に指導員による施設点検を行っている。
- ・外側溝やエアコン清掃については、宮代町シルバー人材センターに委託して清掃を行っている。また、植栽管理については、対応が必要な場合、速やかに町や小学校に相談し、改善を図っている。

5. 施設の修繕 | 評価 | B 適正

・今年度は、さくら教室(第1児童クラブ)において、裏口の軒下が破損(台風による)及び1階保育室エアコン故障(年末)があったため、速やかに町に相談し、町による修繕・設置済み。

宮代町かえで児童クラブで購入する備品については、備品台帳により管理している。

今年度は、防炎カーテン、長机、ロッカー、ホットカーペットを購入している。

7. **安全·危機管理** 評価 B 適正

・平成30年4月に小学校管理職と災害時の緊急対応についての合意内容で今年度も確認している。緊急時の対応について職員間で確認、周知徹底している。また、父母会で学校との連携を含む避難方法や情報の伝達方法について確認している。

- ・避難訓練は、今年度も宮代町消防署に依頼し、児童を含めた訓練を実施している。
- ・管理責任者、防火責任者は、常勤指導員2名で分担して務めている。

8. 個人情報の管理

評価

B 適正

・個人情報については鍵のかかるロッカーに保存し、特定の者のみの閲覧としている。個人情報等を破棄する際には、 情報漏洩が無いようにシュレッダー処理をしている。また、広報等の写真の掲載可否については、父母会で確認をとっ ている。

9. 利用者ニーズの把握・反映

評価

B 適正

・毎月、父母会を開催し、保育内容の報告を行うとともに、学童保育への要望を聞く機会を設け、確認している。また、学年別懇談会も開催している。クラブだよりを作成し、父母に配布するとともに、小中学校など関係する地域の機関にも配布し運営への理解を求めている。

・学童祭りは、保護者の協力のもと実施している。利用者への対応については、日頃より保護者とコミュニケーションをとるようにし、子どもの様子などを保護者と共有するように努めている。

10. 自主事業の実施

評価

該当事業なし

11. 経費節減

評価

B 適正

・今年度も児童に節電、節水を呼びかけ、指導員とともに資源を大切にするように取り組んでいる。定期的な清掃や簡単な修繕は指導員で行い、清掃費や修繕費の削減に努めている。修繕や備品購入の際には事前に見積りを取り、父母会で適切かどうかについて協議をしている。

12. 環境への配慮

評価

B 適正

・今年度も夏のエアコンの設定温度を28度にする等、節電に心がけている。扇風機をかけたり、カーテンで遮光を行うなど、温度上昇を抑えるよう取り組んでいる。

13. 利用者への情報提供

評価

B 適正

・月に数回、クラブだよりを発行し、小中学校など関係する地域の機関にも配布をしている。学童祭りの実施については、広報「みやしろ」に掲載したり、子ども達の手作りポスターを掲示したりすることで、町民に情報提供を行っている。また、入所希望者募集については、全校児童にお知らせの配布や須賀小学校の就学時健診時に募集内容を説明し、書類を配布している。また問い合わせにも随時対応している。

14. 会計管理

評価

B 適正

・指定管理料、保育料等収入は、事業費・管理費に区分した会計とおやつ行事等会計に分けて適正に管理をしている。 年数回、NPO理事、父母会役員、常勤指導員、事務職員での予算の執行状況について確認し、当初予算との比較から その後の経費支出についての方向性を確認し進めている。人件費について今年度も放課後児童支援員等処遇改善等 事業に基づき、全職員の処遇改善を行った。

・新型コロナウイルス感染拡大予防による休校に伴う、開所時間増もあったが、年間を通した予算執行は、適切に行っている。